

研 究 分 野	資源調査	部名	漁場環境部
研 究 課 題 名	日本周辺国際魚類資源調査		
予 算 区 分	水産総合研究センター費（委託）		
試験研究実施年度・研究期間	H19～H23		
担 当	和田 由香、金田一 拓志		
協 力 ・ 分 担 関 係	遠洋水産研究所		

〈目的〉

国連海洋法条約に基づき、公海を回遊しているマグロ類及びサメ類の科学的データを完備するため調査を実施する。

〈試験研究方法〉

調査期間：周年

調査項目：市場調査（漁獲月日、漁法、銘柄、体長、体重）

（マグロ類）：崎村漁業協同組合、深浦漁業協同組合、三厩村漁業協同組合、大間漁業協同組合、尻労漁業協同組合、六ヶ所村海水漁業協同組合、八戸みなと漁業協同組合、(株)八戸魚市場で調査を実施。

（サメ類）：八戸みなと漁業協同組合、(株)八戸魚市場で調査を実施。

調査方法：マグロ類は 1 尾ごとのデータを水揚げ伝票から収集し、調査の手引きに基づき(株)日本エヌ・ユー・エスへ報告する。

〈結果の概要・要約〉

（クロマグロ） 調査対象 7 地区の平成 20 年度のクロマグロの漁獲量は 766 トンで、前年（794 トン）の 96%であり、海域別では日本海 283 トン（前年 332 トン）、津軽海峡では 359 トン（前年 427 トン）、太平洋 124 トン（前年 35 トン）であった。

定置網による漁獲は、日本海側では 6 月と 9 月、太平洋側では 5、7 月と 11、12 月にピークがあり、釣りや延縄漁業では、例年より約 1 ヶ月遅い 9～11 月にピークがあった。

平均体重は、津軽海峡の釣りでは大間で 123.1 kg（前年 143.0 kg）、三厩で 67.7 kg（前年 62.0 kg）、日本海側の定置網では深浦で 10.5 kg（前年 14.4 kg）、岩崎で 10.1 kg（前年 13.3 kg）であった。

（サメ類） 漁獲量は 464 トン（前年 511 トン）であり、その殆どが底曳網で漁獲され、99%がアブラツノザメであった。

〈主要成果の具体的なデータ〉

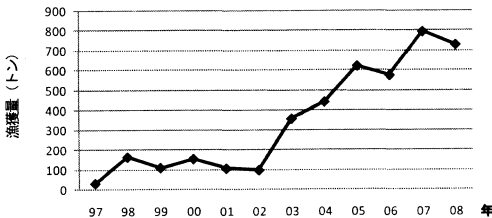


図1 クロマグロ類漁獲量経年変化

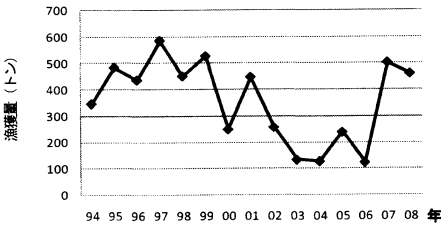


図2 サメ類漁獲量経年変化

表1 地先別、月別クロマグロ漁獲重量(2008)

単位:Kg							
月	岩崎	深浦	三厩	大間	尻労	六ヶ所	八戸
1月			4,778	2,297	31		
2月							
3月							
4月							
5月	2,714	1,082			19,860		189
6月	56,366	67,833	1,326				795
7月	11,557	12,950	20,373	3,112	11,468	698	245
8月	2,430	16,428	23,675	31,103	628	97	249
9月	872	86,086	19,378	54,893	293	26	60
10月	12,294	6,893	18,475	47,845	3,813	517	282
11月	3,388	2,074	24,678	62,973	22,541	2,015	138
12月		123	11,717	32,207	22,023	1,226	97
計	89,621	193,470	124,398	234,429	80,656	4,579	2,053

表2 地先別、月別クロマグロ漁獲尾数(2008)

単位:尾							
月	岩崎	深浦	三厩	大間	尻労	六ヶ所	八戸
1月			46	20	1		
2月							
3月							
4月							
5月	89	35			607		4
6月	5,548	3,764	31				61
7月	1,421	969	317	24	1,689	94	36
8月	189	2,293	365	206	83	15	6
9月	76	10,374	252	340	4	3	10
10月	1,124	727	228	404	340	47	19
11月	334	251	327	560	1,869	180	1
12月		15	272	327	1,704	85	7
計	8,781	18,428	1,838	1,881	6,297	424	144

表3 漁法別、月別クロマグロ漁獲重量(2008)

単位:Kg					
月	釣り	定置	延縄	その他	計
1月	5,305	31	1,770		7,105
2月					0
3月					0
4月					0
5月		23,844			23,844
6月	1,326	124,994			126,321
7月	22,005	36,859	1,479	59	60,402
8月	47,476	19,364	7,622	148	74,610
9月	53,235	85,693	22,643	36	161,606
10月	45,585	10,776	33,485	273	90,118
11月	62,271	24,836	30,561	138	117,806
12月	22,958	23,267	21,089	79	67,393
計	260,161	349,663	118,649	732	729,205

表4 漁法別、月別クロマグロ漁獲重量(2008)

単位:尾					
月	釣り	定置	延縄	その他	計
1月	51	1	15		67
2月					0
3月					0
4月					0
5月		735			735
6月	31	9,373			9,404
7月	331	4,205	10	4	4,550
8月	558	2,549	48	2	3,157
9月	516	10,306	231	6	11,059
10月	530	1,060	1,281	18	2,889
11月	886	2,075	560	1	3,522
12月	419	1,791	195	5	2,410
計	3,322	32,095	2,340	36	37,793

〈今後の問題点〉

太平洋におけるクロマグロの魚体測定データがなく、正確な年齢組成把握のためのデータ収集方法について検討する必要がある。

〈次年度の具体的計画〉

調査の手引きに基づき、平成20年度と同様の調査を行う。

〈結果の発表・活用状況等〉

平成20年度日本周辺国際魚類資源調査委託事業報告会において報告。